

## 実りある授業研修

エクシードでは、学生の夏休み期間徹底して講師の授業研修を行った。研修は主に講師経験半年から2年までの講師を中心に行った。

それはこの頃“慣れ”からくる惰性が生じてしまうからだ。慣れに安住すると、今の自分を維持することはできるが、進歩は得られない。進歩は絶えず変化の中だけに見いだせるものだからである。

授業研修した講師には、以下の内容でレポートを書かしている。

- ① 研修内容
- ② 研修で感じたこと
- ③ 次回から自分の授業で留意すべきこと
- ④ エクシードの講師になって



このレポートが実によく書けている。先輩の授業見て、その良さをきちんと把握できているし、先輩と比較して、自分に不足している点もよく掴んでいる。

私は自分の甘さを思い知らされました。私は生徒ひとり一人に合った授業をしているつもりでしたが、“つもり”だけで、自分にまだまだ甘いと思いました。今の自分に妥協せず、自分に厳しく、私にしかできない授業をして生徒に求められる講師になりたいと思います。

エクシードの講師になって1年。この間、僕はコミュニケーション能力を磨くことができたように思います。生徒に対してただ機械的に教えるのではなく、一緒に取り組んでいくことによって、人と人とのつながりについて考えることができるようになりました。

2年目には、生徒一人一人に工夫した授業ができるように、何がベストなのかを考えて実行できるようにしたいと思います。

今改めて研修を終えてみると、私は「授業」が「作業」化してしまつてつまらない講師になっているのではないかと感じました。研修で得られたことを元に活気ある授業づくりを目指しつつ、今後も先輩方の素晴らしい点を吸収し、講師になった当初の新鮮な気持ちを忘れずに生徒とともに成長したいです。

私は少し前までエクシードの生徒の一人で、その頃から活気あふれるエクシードの雰囲気居心地よく好きでした。塾長をはじめ多くの講師の先生方に悩んだときは励ましていただいたおかげで自習に来るのが楽しかったです。大学生になって講師という立場になりましたが、次は私が生徒の心を励ましてあげられるような講師になりたいと思います。

そのためには、勉強に関する知識を身につけることはもちろん、一人の人間として勉強以外の様々な知識・視野・考え方を身につけられるよう何事にも積極的に取り組んでいきたいです。

研修の目的はエクシードという“場”の人材育成にある。つまり講師としての職務遂行能力の進展を狙いとし

ている。しかし、講師の中に眠っている潜在能力の発掘も大事だ。

ただ単に講師をするのではなく、講師としてのスキルと能力を高め、講師として人間的な資質を磨き、生徒のため力をつくすことは大きな社会貢献であり、自分の成長ともなる。

生徒のために自分を磨き強い人間になれ。彼らにそうエールを送りたい。

(ホームページ塾長コラムより)

## ◆中間試験に備えての効率的な勉強法 (卒塾生の声)

私は目と手と耳に覚えさせました。

重要な部分をノート等に書きながら読むだけです。

書く事で手が覚え、読むことで耳が覚え、それを見る事で目が覚めます。

手は疲れ、ず〜とブツブツつぶやいているので傍から見たら変ですが、テストはいつもコレで乗りきっていました。これは、ある中3生の勉強のしかたです。

中間テスト対策としては、「整理と研究」など学校のワークを第一に考えましょう。この中からほとんどの問題は出されます。次に、塾のワークでできなかった問題をやり直しをします。これで十分です。



## 中間テスト必勝法は?



それは、毎日の授業を真剣に聞き、家に帰ってしっかり復習することです。しかし、こんなことが案外できないのです。中間テストでは、基本的に学校で学んだ範囲がそのまま試験範囲になります。ノートをしっかり整理して、自分のわからないところを見つけ、それを塾できちんと質問し、わかるようにすることです。

## ■家庭学習は計画的に

中間テストぐらい一夜漬けでできるとたかをくくっている人が多くいます。しかし、こればかりではいい点がとれたとしても、本当の学力は身につけません。

やはり高得点を狙うためには、準備に時間をかける必要があります。よく「試験前には何時間勉強すればいいですか?」という質問を受けることがあります。答えは一つ「覚えられるまで何時間でもやれ」です。

なぜならば覚える時間に個人差があるからです。覚えるまで時間のかかる人は、目で見て、口を使い、手で書いて覚えると効果が倍増します。目で見て覚える人が多いと思いますがこれでは、やったことがあまり身につけません。

テスト勉強の目安としたら、試験直前なら1日3時間は学習時間を確保しましょう。90分で1教科をするつもりで、1日に最低2教科。今日は国語と数学とか、できれば文系科目と理系科目を1教科ずつすれば教科のバランスはとれます。休日は最低でも6時間。午前には数学90分、午後には社会を90分、夜には英語を3時間とか……。自分で学習計画をたてそれを実施することです。とにかく行き当たりばったりで勉強するのはやめましょう。

## ■期末試験対策強化授業

日程は各教室で連絡掲示しています。勉強する意欲のある塾生のみ参加して下さい。

努力したってダメだった。それでは「努力」にならない。

